

f o r u m

～みやざきの神楽を次世代につなごう～



少子高齢化、人口減少が進む中、次代の担い手となる若者10名と知事とが「神楽の保存と継承」みやざきの神楽を次世代につなごうとをテーマにした意見交換を行いました。

地域に根差した神楽 次世代を担う若者たち 知事 本県は古事記や日本書紀に描かれた見聞記にまつわる日向神話の舞台であり、たぐいさんの伝説や民俗芸能が残されています。

みやざきの神楽の保存と継承

平成28年度第10回「知事とのふれあいフォーラム(こんには!河野です)」開催日/平成29年1月25日(水) 場所/県庁講堂



県内の神楽を受け継ぐ若者10人と知事が意見交換

地元と保存会の連携必須 知事 それぞれの保存会はどのような活動をされているのか? 興格大(大) 戸下神楽保存会は、人数も少なくメンバーも高齢者がほとんどで

宮崎 少年高齢化や過疎化が進み県内の人口も減少しているのが現状です。知事 少年高齢化や過疎化が進み県内の人口も減少しているのが現状です。

宮崎から発信する 体制づくり 知事 神楽を知らない国内の人たちに魅力を発信するために、舞を披露するだけでなく、舞の意味などの解説があるような分りやすいのでは無いでしょうか。

次世代に向けて 知事 今後は若者は神楽とどう向き合っていくのか? 尾前 尾前神楽は女子が中学生までしか舞えないので、

興格大(大) 戸下神楽は例年41番までの舞ですが、約10年周期で大神楽として50番まで舞います。保存会では次はオリンピックが開催される2020年に大神楽を舞おうという話になっています。

知事 皆さんの熱い思いをうかがうことができて、大変心強く感じました。神楽が好きなのはもちろん、使命感を持って携わっていることが伝わってきます。



“むらまつり”に息づく 地方色豊かな、200もの多様な神楽 神楽は五穀豊穡や豊漁(豊猟)を感謝し、1年の無病息災を祈る集落の祭りです。



- ◆高千穂系神楽 高千穂町・五ヶ瀬町・日之影町・諸塚村・延岡市北方町
◆椎葉系神楽 椎葉村・五ヶ瀬町・延岡市
◆延岡・門川系神楽 延岡市・門川町
◆米良系神楽 西米良村・西都市(旧東米良)・木城町中之又
◆高鍋系神楽 高鍋町・木城町・川南町・都農町・新富町・美郷町・南郷区
◆宮崎・日南系神楽 宮崎市・日南市
◆霧島神舞 高原町

宮崎県記紀編さん1300年記念事業 九州の神楽シンポジウム2017
プログラム
基調講演 (13:05-) 中西進氏
九州の神楽公演 (13:45-)
豊前神楽(福岡県)
御獄神楽(大分県)
椎葉神楽(椎葉村)
銀鏡神楽(西都市)